

大学職員のためのコーチング

■講師

小林 忠資（岡山理科大学 獣医学部 講師）

名古屋大学教育学部卒業。同大学院教育発達科学研究科教育科学専攻満期退学。名古屋大学高等教育研究センター研究員、愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室特定研究員、特任助教を経て、2018年4月より現職。大学におけるFD・SD、現職看護師向けの教育研修など、専門職を対象とした人材育成に関わっている。

■プログラム概要

職場には、後輩や学生を指導するさまざまな場面があります。そのような場面では、後輩や学生に答えを提示することもできます。しかし、それでは相手の成長を期待することはできません。後輩や学生の成長を促す指導をするうえで役に立つのが、コーチングです。

コーチングは、人材開発の一つの技法で、相手の目標達成を促すためのものです。相手に答えを提示するのではなく、コミュニケーションをとおして相手のもつ答えを引き出す点に特徴があります。

本プログラムでは、コーチングの理論やさまざまなスキルについて学習します。職場での具体的な事例をもとに、コーチングのさまざまなスキルを理解し、職場で状況に応じてコーチングのスキルを活用できるようになることを目指します。参加者が事前課題として提出したいいくつかの事例（後輩指導や学生指導で困った場面）についてグループで検討し、コーチングについての理解を深めます。

■準備物や事前課題

事前提出課題あり

これまでの経験を振り返り、後輩や学生を指導するうえで困った場面を事前課題シートに具体的に書いてください（提出いただいたいくつかの具体例を講師が加筆・修正し、本講義においてグループで事例検討を行う予定です）。

■主な受講対象

- ・後輩や学生を指導する職員
- ・コーチングに関心のある職員

■本プログラムの到達目標

1. コーチングの特徴を説明することができる。
2. コーチングのスキルを5つ以上挙げることができる。
3. 状況に応じて、コーチングのスキルを活用することができる。

■日時・場所

日時：令和元年8月28日（水）10：00～12：00

場所：愛媛大学城北キャンパス